

シンポジウム
群馬県の診療情報連携

健康を守る『くに』創り、
セキュアな地域診療連携

群馬大学医学部附属病院 病診連携センター長 田村遵一
同 医療情報部長 酒巻哲夫
NPO法人地域診療情報連携協議会 理事長 瀧澤清美

14:00 ~ 14:30

■ 総合司会 田村遵一

■ 開会の辞

群馬大学医学部附属病院 院長 森下靖雄
群馬県理事兼保健・福祉・食品局長 宮下智満

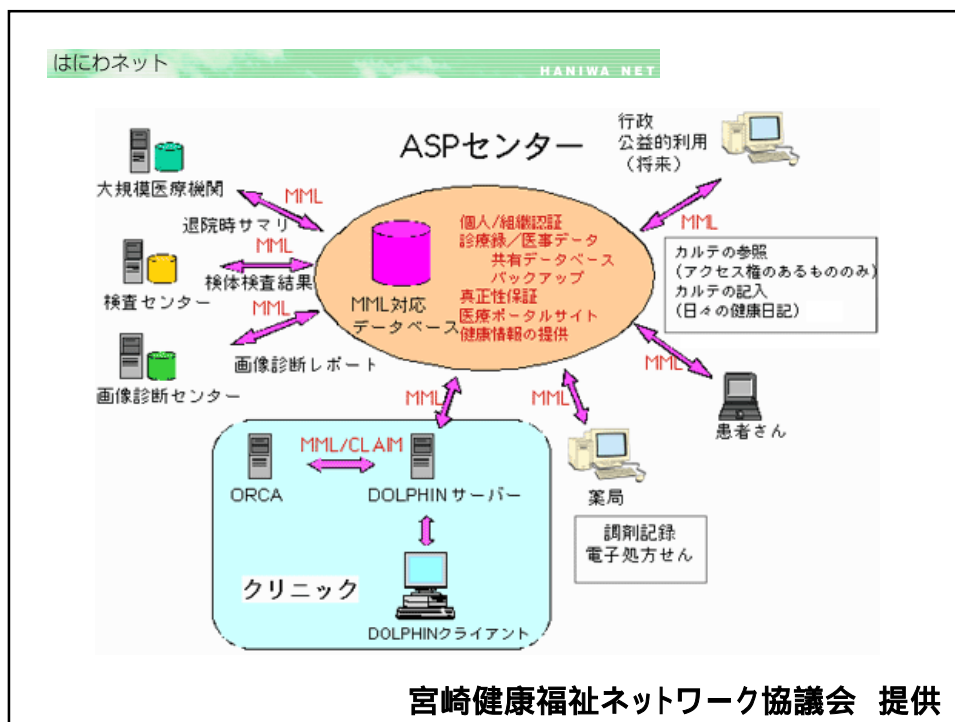
14:30 ~ 15:30

■ 総合司会 田村遵一

■ 講演

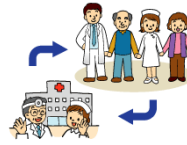
「宮崎県における病診連携ネットワーク、
ドルフィンプロジェクトがもたらす医療環境」

宮崎大学医学部附属病院 医療情報部 助教授 鈴木斎王



病院と診療所の連携促進

病院と診療所間の連携により、スムーズでより一貫した医療行為が受けられます。



健康日記

ネットワーク上からご自分のデータを書き込むことができ、それにより病院(医院)での診療に役立てることができます。

薬局との連携

薬局と医療機関の連携で、薬の重複投与や飲み合わせの不都合を回避できます。



より良い医療サービスの提供

カルテや新しい医療情報を共有することで、地域の皆様の健康を支えます

宮崎健康福祉ネットワーク協議会 提供

15:45 ~ 16:45

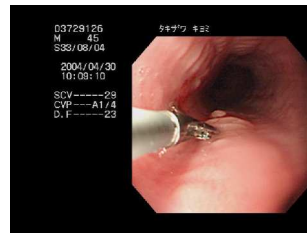
■ パネルディスカッション

診療情報共有とネットワークの課題

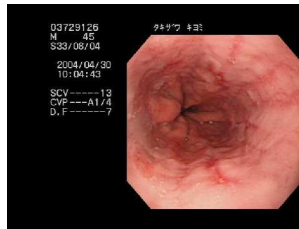
群大医学部 医療情報部	教授	酒巻哲夫
群大医学部 医学科	教授	遠藤啓吾
群馬大学社会情報学部	教授	下田博次
渋川医師会 耳鼻咽喉科	院長	川島 理
群大医学部 総合診療部	助教授	藤田欣一
NPO法人地域診療情報連携協議会		瀧澤清美



食道にポリープ



鉗子(かんし)で切除



食道に炎症もあったので
薬を処方された。

15:45 ~ 16:45

■ パネルディスカッション

診療情報共有とネットワークの課題

- ◇ 電子紹介状で連携する場合の想定例
(コニカミノルタMG)
- ◇ 医師会の医療連携への取り組み
(ORCAプロジェクト、OCHISの導入)
- ◇ 地域がシームレスであることの大切さ

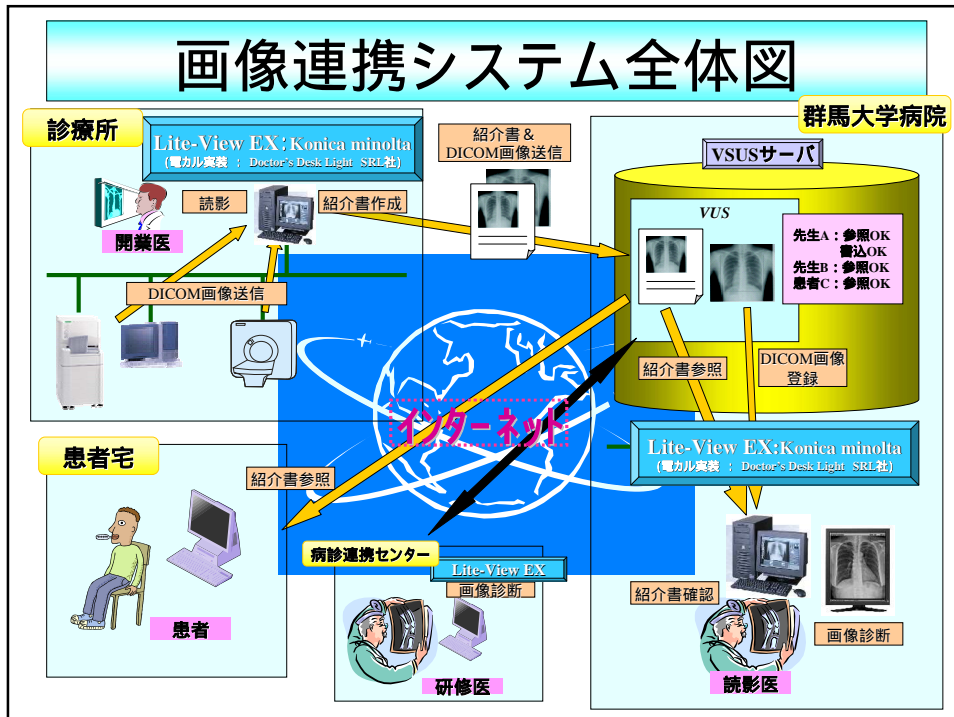
画像連携システムの特徴 (群馬プロジェクト)

本システムの特徴

安価な汎用PCに画像サーバー/ビューアと
電子カルテが併存
電子紹介書にDicom画像を添付(JPEG参照画像も貼付)
電子カルテはXML形式のため情報のコンバート容易
インターネット通じ、病院・診療所双方間で診療情報・
画像のやり取り可能
(紹介連携・遠隔診断・セカンドオピニオン 等)
患者への情報閲覧可能(CD-ROM等での提供も)

今後の取り組む課題

操作性の簡便化(手続き、紹介リスト表示 等)
診療所における紙カルテとの併用、運用



15:45 ~ 16:45

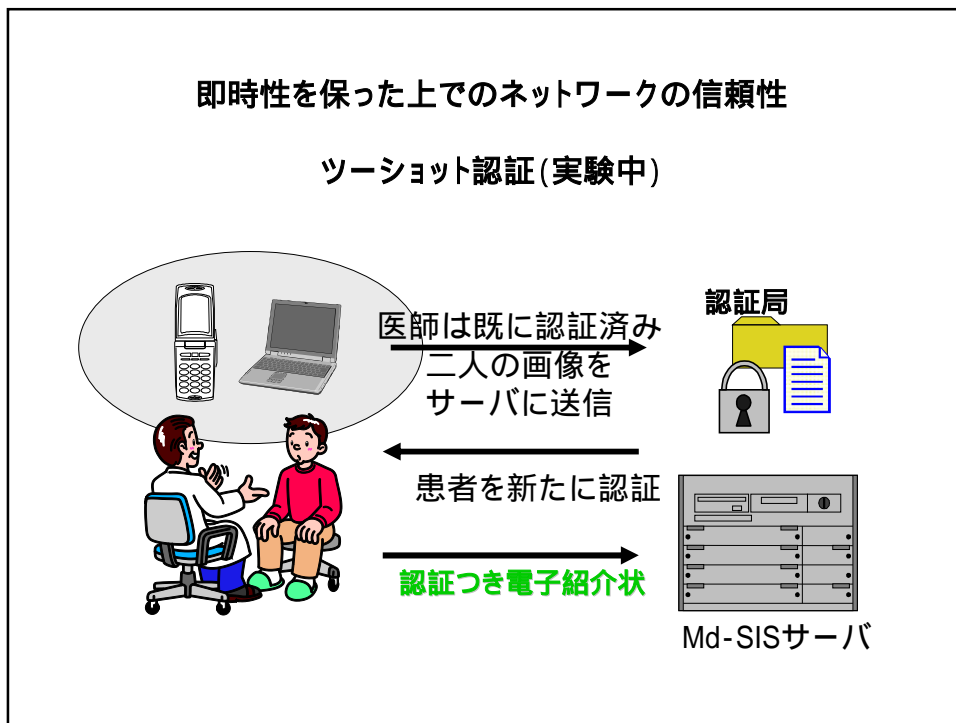
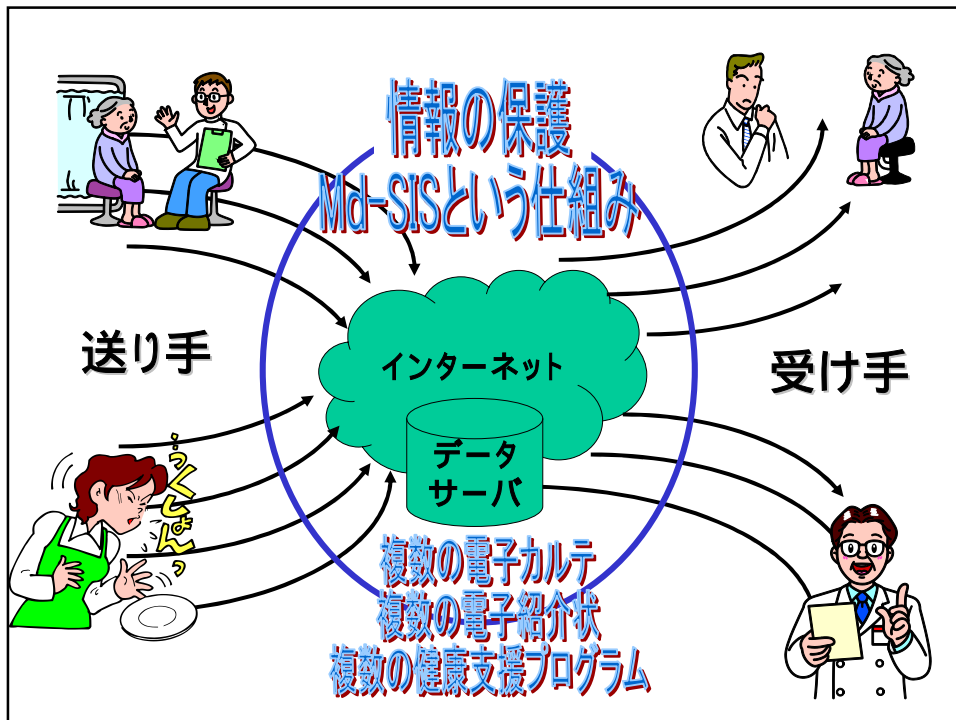
■ パネルディスカッション
診療情報共有とネットワークの課題

- ◇ 電子化のもたらすもの
 - 同時に同一の記録を共有
 - チーム医療の記録を一元管理
 - 患者の治療への積極的参加
 - インフォームドコンセント
 - セカンドオピニオン
 - 医療の透明性と説明性

15:45 ~ 16:45

■ パネルディスカッション
診療情報共有とネットワークの課題

- ◇ ネットワークに潜む危険
- ◇ 個人情報と社会倫理
- ◇ ネットワークコミュニティのあり方
(ネットワーク上での信頼)



15:45 ~ 16:45

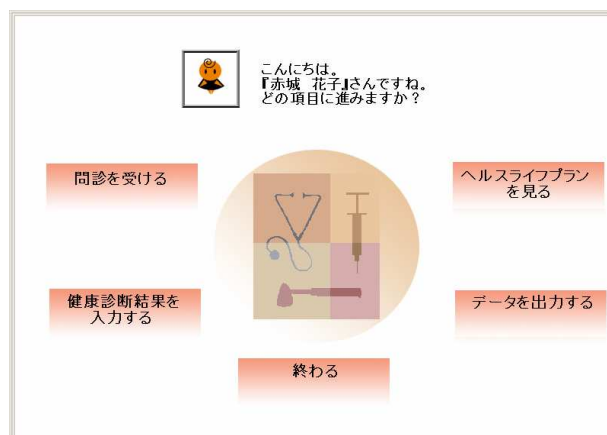
■ パネルディスカッション

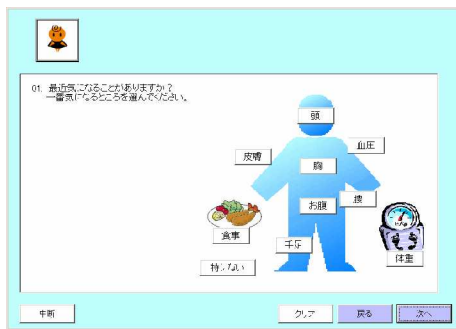
診療情報共有とネットワークの課題

- ◇ どうしたら自らの健康を維持できるか？
- ◇ ネットワーク上で可能か？
 研究中のプログラム紹介
- ◇ 市民としての自己責任

HLPのメインメニュー

ログイン後のメインメニューでは、
「問診を受ける」、「健康診断結果を入力する」、
「ヘルスライフプランを見る」、「データを出力する」
を選択します。

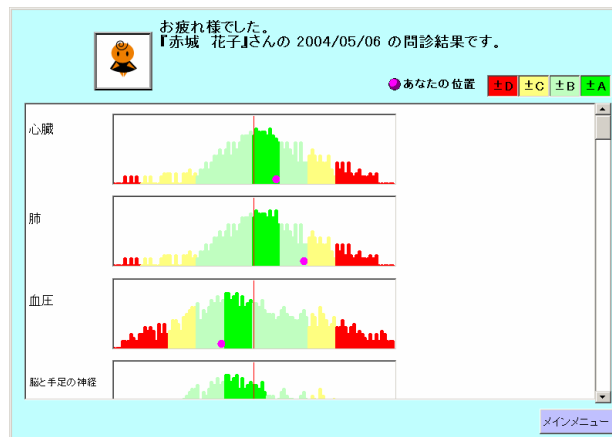
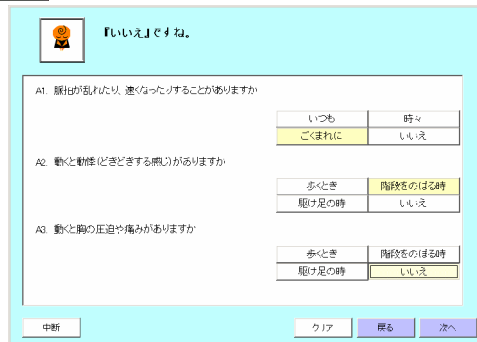




問診を受ける

問診では、左のように体の部位を選択すると…

右のように、該当する質問が表示され、選択することによって、回答していきます。



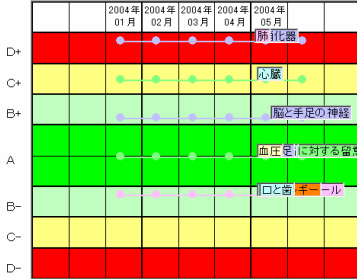
問診を受けたり、健康診断結果の入力が完了すると、今までに回答した人の中で、自分の回答結果がどのくらいの位置であるかを表示します。



『赤城 花子』さんの現在の状況は以下のとおりです。

遷移グラフの表示 実施予定メニュー設定 実施状況の入力

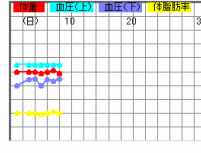
『赤城 花子』さんのこれまでの結果



あなたの実施予定メニュー

- 運動の移行 (健康・実施) 20分×2回
- 目標値 (かつらのほやき) 20分×3回
- 軽いジョグ 30分×2回
- 散歩を控える。
- 散歩する。
- 散歩を上げける。
- 散歩時間を十分に取る。

あなたの実施状況



全部 個別 変

20表示 実施予定メニュー設定 実施状況の入力

HLPを見る (遷移グラフの表示)

問診・健診の結果を総合判定し、今までに回答した人の中における自分の位置を、遷移グラフにて表示します。

現在の状況は以下のとおりです。

グラフは、項目別にも表示変更でき、遷移が詳細に確認できます。

『赤城 花子』さんのこれまでの結果

あなたの実施予定メニュー

- 運動の移行 (健康・実施) 20分×2回
- 目標値 (かつらのほやき) 20分×3回
- 軽いジョグ 30分×2回
- 散歩を控える。
- 散歩する。
- 散歩を上げける。
- 散歩時間を十分に取る。

あなたの実施状況

項目	10	20	31
血圧(上)	110	110	110
血圧(下)	90	90	90
体脂肪率	29%	29%	29%

全部 個別 変



以下のメニューの中から、実行できそうなものを選択してください。

遷移グラフの表示 実施予定メニュー設定 実施状況の入力

1週間の運動メニュー 1週間の合計 488 KCal 52 KCal/日

- 歩いた歩数 (歩数) C 21KCal C 42KCal C 63KCal
- 運動の移行 (健康・実施) C 25KCal C 50KCal C 75KCal
- 軽いジョグ C 24KCal C 48KCal C 72KCal
- 散歩を控える C 24KCal C 48KCal C 72KCal
- 散歩する C 24KCal C 48KCal C 72KCal
- 散歩を上げける C 24KCal C 48KCal C 72KCal
- 散歩時間を十分に取る C 24KCal C 48KCal C 72KCal

その他のメニュー

散歩を控える。

散歩する。

散歩を上げける。

散歩時間を十分に取る。

登録

あなたの実施予定メニュー

- 運動の移行 (健康・実施) 20分×2回
- 目標値 (かつらのほやき) 20分×3回
- 軽いジョグ 30分×2回
- 散歩を控える。
- 散歩する。
- 散歩を上げける。
- 散歩時間を十分に取る。

あなたの実施状況



実施状況を入力してください。

HLPを見る (実施予定メニュー設定)

運動、その他のメニューより実施予定メニューを設定します。

HLPを見る (実施状況の入力)

実施予定メニューの実行状況を登録すると、カレンダーに色で反映。また、体重・血圧等の記入も登録でき、遷移がグラフで確認できます。

2004年05月

日	月	火	水	木	金	土
-	-	-	-	-	-	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	-	-	-	-	-

8日のあなた

作業 49 Ke

体重(上) 110

(下) 90

体脂肪率 29%

この日の出来事

今日は実況が良かったので、かつらのほやきをしました。

登録

先月 次月

あなたの実施予定メニュー

- 運動の移行 (健康・実施) 20分×2回
- 目標値 (かつらのほやき) 20分×3回
- 軽いジョグ 30分×2回
- 散歩を控える。
- 散歩する。
- 散歩を上げける。
- 散歩時間を十分に取る。

あなたの実施状況

項目	10	20	31
血圧(上)	110	110	110
血圧(下)	90	90	90
体脂肪率	29%	29%	29%

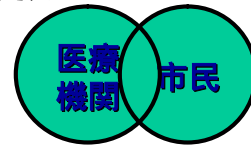
メインメニュー

15:45 ~ 16:45

■ パネルディスカッション

診療情報共有とネットワークの課題

- ◇ 今後の研究課題 / 群馬プロジェクトの特徴
 - ハードウェア/ソフトウェアのセキュリティ、セキュリティポリシー
 - 診療連携システム、遠隔医療システムの開発
 - 健康維持支援のためのシステム開発
 - ネットワークコミュニティのあり方の研究
 - その他
- ◇ 参加のお願い: 医療機関、行政、市民、企業



16:45 ~ 16:50

■ 総合司会 田村遵一

■ 閉会の辞

群馬県医師会 理事 池谷俊郎

各研究プロジェクトと協力者(予定)

- | | |
|------------------|---|
| 1. セキュリティシステムの研究 | (株)ブルーアイランド
http://www.b-isle.com/ |
| 2. ヘルスライフプランの研究 | (株)ビッドシステム
http://www.bid.co.jp/ |
| 3. テレラジオジーの研究 | コニカミノルタエムジー(株)
http://konicaminolta.jp/ |
| 4. コミュニティーの研究 | (株)ジー・エム・ケー
http://www.gmk.co.jp/ |
| 5. ICカードの研究 | サンデンファシリティ(株)
http://www.sanfore.com/ |
| 6. その他 | エヌエスティ・グローバルリスト
http://www.nstg.co.jp/
群馬県内医療機関

NPO団体 他 |

お越しいただきましてありがとうございました

共同プロジェクトを開始するに当たり皆様のご参加を受け付けております

群馬大学医学部附属病院 病診連携センター長 田村 遵一
同 医療情報部長 酒巻 哲夫
NPO法人地域診療情報連携協議会 理事長 瀧澤 清美

お問い合わせ先

〒371-0017群馬県前橋市日吉町1-7-1 402

TEL:027-260-1777 FAX:027-260-1778

<http://www.shin-ren.net/>

Mail:info@shin-ren.net

NPO法人地域診療情報連携協議会